

【AHD DVR】操作説明書

4ch レコーダー

【1920×1080 フルハイビジョン DVR】
第 1 版



作 成 者	日本エレコ株式会社
作 成 日	2017 年 11 月
最終更新日	2017 年 11 月

目次

【AHD DVR】 操作説明書 4ch レコーダー	1
目次	2
注意事項	3
同梱内容	3
CD-ROM 内容	4
マウス操作説明	4
前面・背面パネル	5
接続図	5
1. ログイン	7
2. アイコン説明	8
3. ショートメニュー	8
4. メニュー	9
5. 録画機能	10
5-1. スケジュール	10
5-2. アラーム録画（モーション録画）	12
5-3. 録画再生	14
5-4. バックアップ	18
6. ブートウィザード	20
6-1. 時間・言語設定	21
6-2. ネットワークテスト	22
6-3. QR コード表示	23
7. PTZ コントロール	24
8. XVI 制御	25
9. アラーム設定	26
9-1. モーション設定・映像遮蔽・信号ロス	27
9-2. HDD 異常表示	28
10. システム設定	29
10-1. 基本設定	30
10-2. 録画画質の設定	31
10-3. 出力	32
10-4. PTZ 設定	33
10-5. ループ表示	34
11. ネットワーク設定	35
11-1. クラウド設定	35
11-2. ネットワーク接続確認	37
11-3. コマンドプロンプト	38
11-4. DDNS 設定	39
11-5. MYQ-SEE	40
11-6. メール設定	45
11-7. FTP 設定	47
11-8. NTP 設定	48

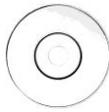
12. 管理ツール 49
 13. 情報 50
 14. ログアウト 51
 保証書 52

この度は AHD DVR をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 ご使用の前に本書をよくお読みになって、正しくお使いください。

【注意事項】

- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品を分解しないでください。
- ・本製品を濡らさないでください。また、湿気の多い場所で使用しないでください。
- ・本製品を直射日光の当たる場所へ設置しないでください。
- ・本製品をホコリの多い場所に設置しないでください。
- ・本製品を密閉された場所に設置しないでください。
- ・本製品を燃えやすいものの近くに設置しないでください。
- ・本製品を縦置きしないでください。
- ・本製品の上にものを乗せないでください。
- ・本製品を使用しないときは電源を抜いて保管してください。
- ・本製品に付属している電源アダプター以外は使用しないでください。
- ・本製品で録画中、故意に電源を落とさないでください。
- ・本製品はセキュリティ機器です。テレビ番組の録画などは推奨しておりません。
- ・本製品を使用して、事件、事故、その他いかなる問題が生じても、弊社では一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用、故障により発生したいかなる損害に対し、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障などいかなる場合におきましても、データの保証は行っておりません。
- ・本製品の DDNS サービスは予告なく終了する場合がございます。
- ・保証範囲は本体のみとなります。

同梱内容

		
<p>DVR 本体</p>	<p>アダプター</p>	<p>マウス</p>
		
<p>保証書付き説明書</p>	<p>CD-ROM</p>	

CD-ROM 内容

名前	更新日時	種類	サイズ
Software	2016/09/26 19:36	ファイル フォル...	
User Manual	2016/09/26 19:33	ファイル フォル...	
Readme.txt	2012/03/31 18:28	TXT ファイル	1 KB

名前	更新日時	種類	サイズ
CMS	2017/11/17 13:16	ファイル フォル...	
Diskplayer	2017/11/17 13:16	ファイル フォル...	
IEActive	2017/11/17 13:16	ファイル フォル...	
Mobile Monitor	2017/11/17 13:16	ファイル フォル...	
Player	2017/11/17 13:17	ファイル フォル...	
Upgrade	2017/11/17 13:17	ファイル フォル...	
VideoConver	2017/11/17 13:17	ファイル フォル...	
VMS	2017/11/17 13:17	ファイル フォル...	
Readme.txt	2013/04/10 12:32	TXT ファイル	1 KB

CD-ROM 内で使用するのは Software の中の CMS フォルダと Player フォルダになります。それぞれフォルダ内の exe ファイルを実行します。CMS はパソコンでのモニタリング、Player はバックアップ（H264）の再生に使用します。

マウス操作説明



左クリック . . . **決定**
メニュー項目選択時の決定、文字入力の際に使用します。以降の説明ではクリックと表記します。

右クリック . . . **戻る**
1 つ前の画面に戻るとき、ショートメニュー表示の際に使用します。



マウスを上下左右に移動させることで、画面上でカーソルが移動します。左クリックを 2 回続けて行うと（ダブルクリック）、全画面表示、分割表示の切替ができます。

前面・背面パネル

【前面】

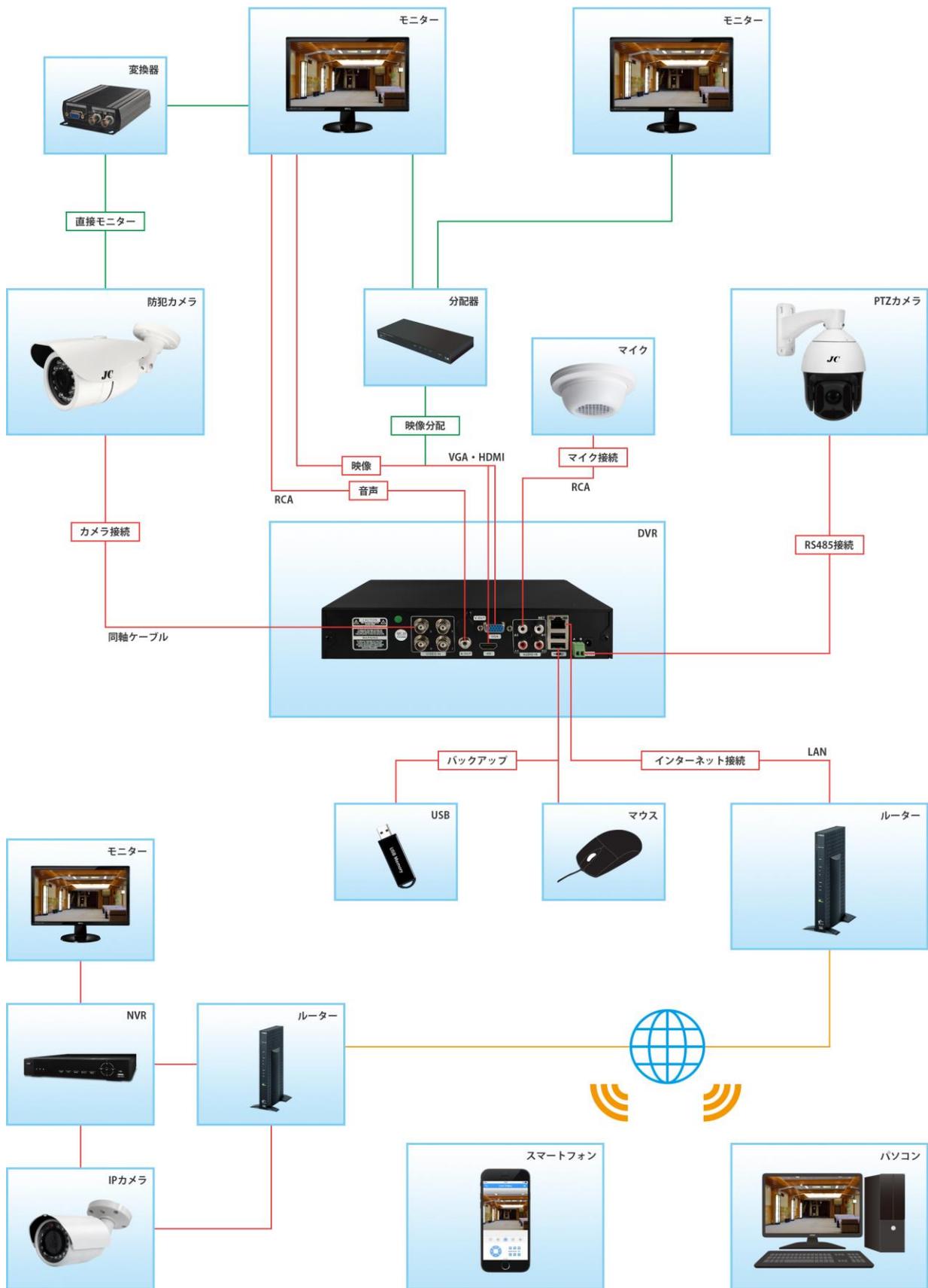


動作ランプ		操作ボタン	
POWER	電源 ON 時に点灯	MENU	メニュー表示
ALARM	アラーム信号検知時に点灯	ESC	戻る
REC	録画中に点灯	△>V<	移動、上下で分割・全画面切替
		○	決定、メニュー表示

【背面】



接続図



1. ログイン

DVR を起動し、操作をしようとするときログイン画面が表示されます。
ユーザー名、パスワードを入力することでログインすることができ、操作が可能となります。



- ① ユーザー名をクリックしてユーザー名を選択してください。
- ② パスワード入力欄をクリックしてパスワードを入力してください。
- ③ 入力が完了しましたら、OK をクリックしてください。

【初期ユーザー名】

admin

【初期パスワード】

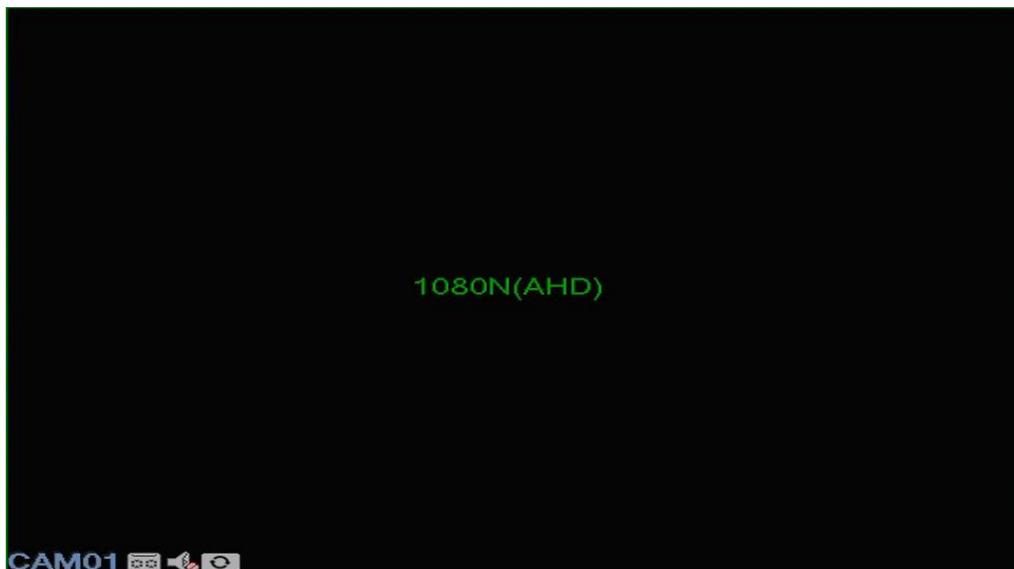
設定されていないので空白となります。

変更後パスワード記入欄

【ユーザー名】

【パスワード】

2. アイコン説明



	カメラ番号		録画表示
	音声 OFF / 音声 ON		映像信号切替
	モーション検知時表示		映像遮蔽検知時表示
	信号ロス検知時表示		

3. ショートメニュー



メニュー	メインメニュー
ブートウィザード	セットアップガイダンス
録画モード	録画設定の変更
録画再生	録画データの再生
PTZ コントロール	PTZ カメラの操作
XVI 制御	UTC 対応カメラの設定変更
XVI &AHD	映像信号の変更
高速 PTZ	PTZ カメラの操作
色彩調整	画面の色彩調整
表示調整	画面の表示調整
ログアウト	電源 OFF・ログアウト
1画面表示	1画面（全画面）表示
4画面表示	4分割表示

4. メニュー



右クリックでショートメニューを表示し、ショートメニューの中のメニューをクリックします。

メニューをクリックすると、DVR のメニューが表示されます。このメニューから再生や各種設定などを行うことができます。以降、このメニューを中心とした説明となります。



録画機能	録画設定・再生・バックアップ	アラーム	モーションなど異常時の設定
システム	DVR の表示・接続設定	管理ツール	DVR のデータ設定
情報	DVR の情報	ログアウト	電源 OFF・再起動・ログアウト

5. 録画機能

メニューの中の録画機能をクリックします。

録画機能の中にはスケジュール、録画再生、バックアップの項目があり、録画設定や再生、バックアップを行うことができます。

5-1. スケジュール

スケジュールから録画の設定を行うことができます。

メニューの中の録画機能をクリックし、スケジュールをクリックします。



スケジュール画面



CAM	カメラ番号 (DVR のチャンネル) を選択。
冗長化	外付け HDD 録画 使用しません。
録画単位	録画ファイルの単位を入力。
事前録画	モーション録画などの際、何秒前から録画を開始するか。
録画モード	録画モードの設定。
✓設定録画	モーション録画や予約録画など、設定通りの録画を行います。
✓マニュアル	設定関係なしに常に録画を行います。
✓録画しない	録画をしません。
曜日	録画する曜日を選びます。
設定 1~4	録画する時間帯を入力し、録画状態を設定します。複数設定可能。※1
✓常時	常に録画を行います。
✓自動	アラーム設定 (モーション設定など) による録画を行います。
✓警報	外部機器を接続した際、連動させて録画を行います。使用しません。

※1、設定 1~4 は録画モードで設定録画を選択した場合に設定します。

5-2. アラーム録画（モーション録画）

モーション録画・映像遮蔽録画・信号ロス録画と各種アラーム録画の設定ができます。各種アラーム録画は同じ設定方法となり、ここではモーション録画を例に上げます。

メニューの中のアラームをクリックし、アラーム設定メニューを表示します。



アラーム設定メニューからモーション設定をクリックします。



モーション設定画面

CAM でカメラ番号を選び、有効にチェックを入れます。

録画カメラで録画するカメラ番号をクリックします。クリック後、背景が白になります。

CAM 選択、有効チェック、録画カメラのクリックが完了したら右下の OK をクリックします。



録画機能のスケジュール画面を開き、録画モードに設定録画を選択。

曜日にモーション録画をしたい曜日を選択（毎日なら毎日を選択）。

設定 1 にモーション録画をしたい時間帯を入力（24 時間なら 0 : 00 ~ 24 : 00）。

設定 1 ~ 4 に複数の時間帯を入力することもできます（0 : 00 ~ 4 : 00、7 : 00 ~ 9 : 00 など）。

設定した時間帯の自動にチェックを入れ、OK をクリックすれば完了です。

また、自動録画（モーション録画）と常時録画の併用も可能です。



5-3. 録画再生

メニューの中の録画機能をクリックし、録画再生をクリックします。



録画再生画面

4チャンネル同時に再生することができます。



日付検索



まず最初に右上の部分が HDD になっているのを確認します。

バックアップデバイスになっていたら、クリックをして HDD に変更します。

バックアップデバイスはバックアップデータ再生時に選択します。



日付を指定します。

西暦・月・日にちの指定が可能です。

録画データのある日は背景が青になります。

選択した日にちは色が緑になります。

※日付の指定をする前にカメラを選択してください。

再生するカメラを選択します。

選択したカメラは背景が緑になります。

【左】全てのカメラを選択した状態

【下】カメラを選択していない状態

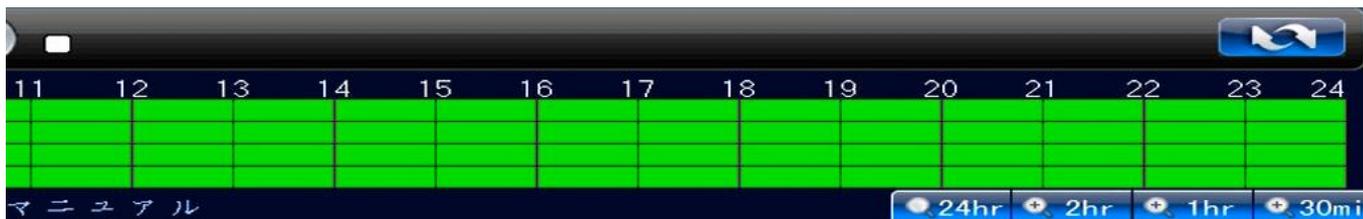


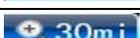
再生

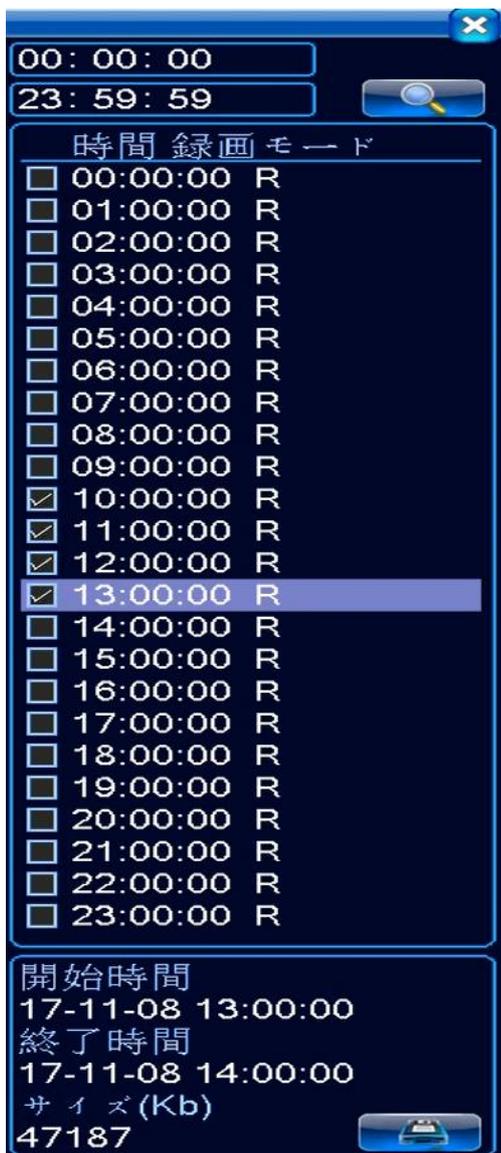
日付、カメラを選択したら左下にある  をクリックすることで再生を開始します。時間は0時～24時の24時間表記となっており、録画データのある時間には常時（緑）、警報（赤）、マニュアル（黄）と録画データに合わせてマスの中に色が付きます。再生したい時間のマスをクリックすると、その時間の映像が再生されます。



	再生
	一時停止
	逆再生
	停止
	スロー再生 1/2、1/4、1/6、1/8
	巻き戻し ×2、×4、×6、×8
	早送り ×2、×4、×6、×8
	映像をフレームにして逆再生（手動のコマ戻し）
	映像をフレームにして再生（手動のコマ送り）
	前の録画ファイルに巻き戻し（初期設定のファイル時間は1時間）
	次の録画ファイルに早送り（初期設定のファイル時間は1時間）
	リピート再生 ON / OFF
	全画面表示
	バックアップをとりたい時間を選択
	バックアップ画面を表示（USBメモリが必要）
0～24	0時～24時までの時間表記
CH 1～4	チャンネル数
同期モード	1CH～4CHまで同じ時間軸で再生
全て	全ての録画データを表示
常時	緑 設定録画の常時の録画データを表示
警報	赤 設定録画の自動・警報の録画データを表示（モーション録画など）
マニュアル	黄 マニュアル録画の録画データを表示



	日付検索と録画ファイル検索の切替
	1 マス 1 時間の 24 時間表記 (デフォルト)
	1 マス 10 分の 2 時間表記
	1 マス 5 分の 1 時間表記
	1 マス 3 分の 30 分表記



 をクリックすることで、録画ファイル検索に切り替わります。

上部の入力欄に検索したい時間帯の開始時間、終了時間を入力し  をクリックすると、その時間帯の録画ファイルが表示されます。

再生したい録画ファイルをダブルクリックすると、録画データが再生されます。

バックアップをとりたい録画ファイルにチェックマークを入れ、右下の  をクリックすると、バックアップ画面が表示されます。バックアップには USB メモリが必要です。

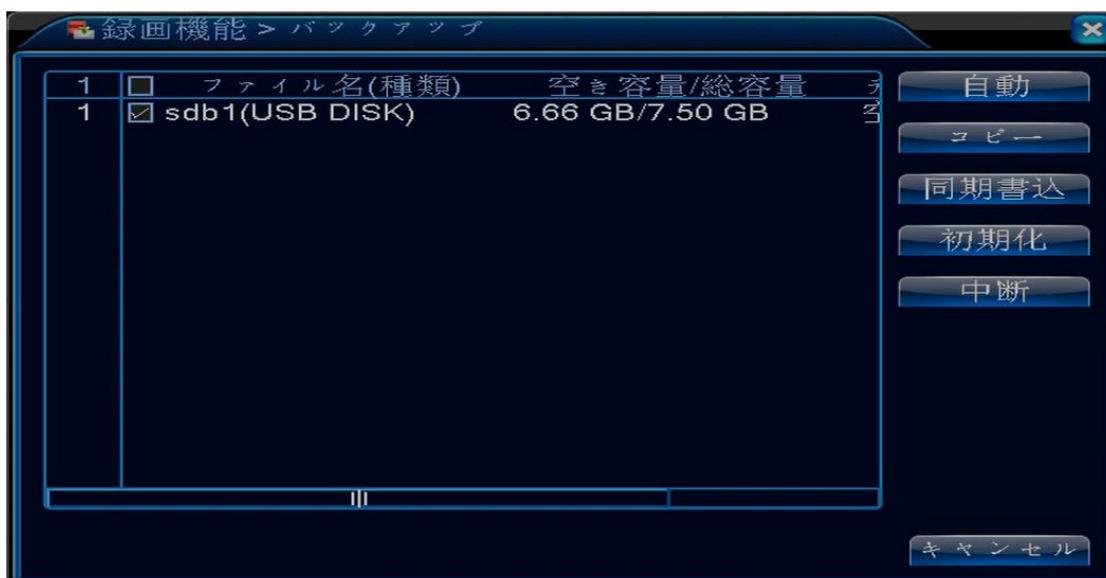
5-4. バックアップ

USB メモリを USB ポートに挿し込んだ状態でメニューの中の録画機能をクリックし、バックアップをクリックします。



バックアップ画面

挿し込んだ USB メモリがファイル名に表示されているのを確認し、チェックマークを入れ、コピーをクリックします。



コピー画面

バックアップをとりたいカメラを選択、日付・時間を入力し、追加をクリックします。録画データの一覧が表示されるので、保存したいデータにチェックマークを入れ、バックアップ形式（H264、AVI）を選択し、開始をクリックします。バックアップ形式 H264 は付属の CD-ROM から再生ソフトをインストールできます。また、本製品を使つての再生も可能です。その際は、録画再生画面の右上の欄を HDD からバックアップデバイスに変更してください。



種類	保存する録画データの種類を選択
CAM	チャンネルを選択
開始時間	開始の日付・時間を選択  をクリックするとカレンダーが展開
終了時間	終了の日付・時間を選択  をクリックするとカレンダーが展開
バックアップ形式	H264、AVI から選択

※1 回で行うバックアップの容量は、合計 1 時間までにしてください。

2 時間分のバックアップをとる際は、1 時間ずつ 2 回に分けて行ってください。

※バックアップの途中で USB メモリを抜かないでください。

※USB メモリは 2.0 に対応しています。

※AVI の再生ソフトは付属していません。

※録画データの保証は行っていません。

6. ブートウィザード



ブートウィザードは、DVR のセットアップガイドです。

時間・言語設定、ネットワークテストを行うことができます。

また、ネットワーク監視用の iPhone アプリ、アプリ登録に使用するシリアルナンバーの QR コードを取得することができます。

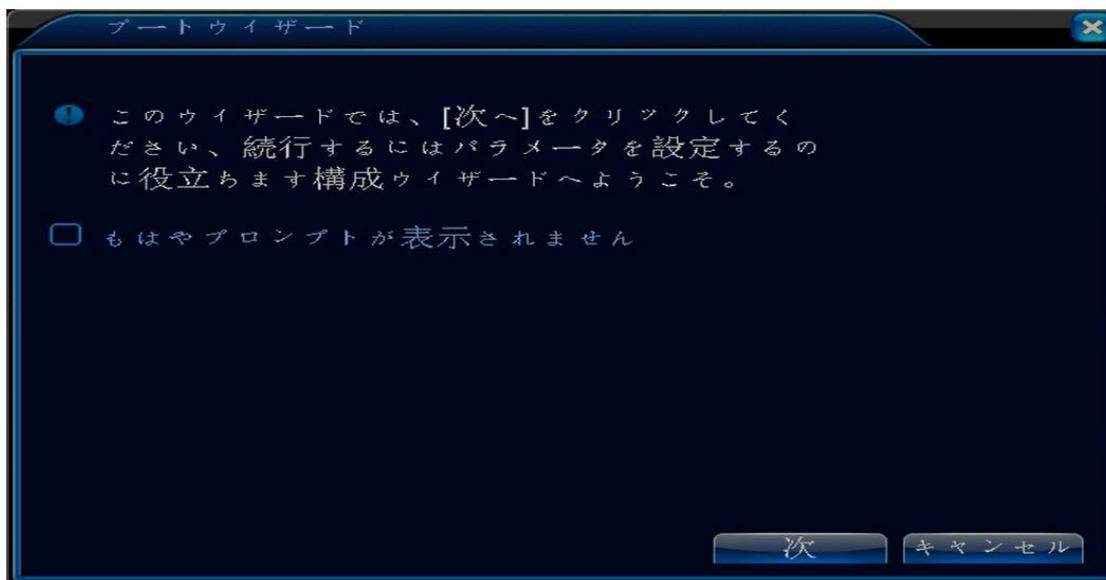
右クリックでショートメニューの一覧を開き、上から 2 つ目のブートウィザードをクリックすると、ブートウィザードが開きます。

ブートウィザードは DVR の電源 ON 時に自動的に開きます。

ブートウィザード画面

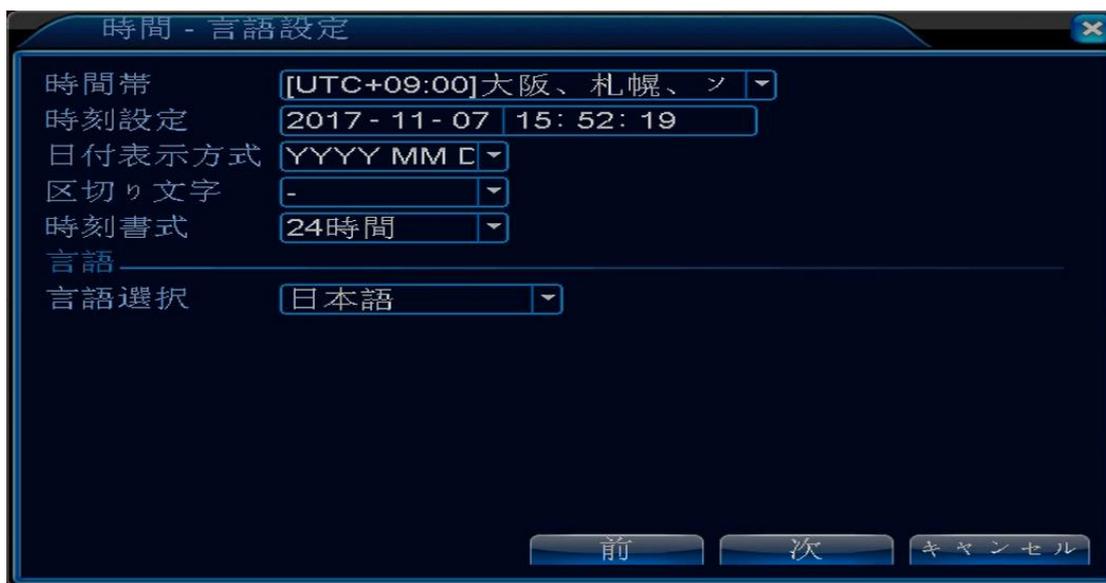
右下の次をクリックすると、時間・言語設定に進みます。

「もはやプロンプトが表示されません」にチェックマーク入れると、DVR の電源 ON 時にブートウィザードが自動で開かなくなります。



6-1. 時間・言語設定

時間・言語設定では日付・時間、言語の設定を行うことができます。
時間帯はデフォルトで日本の UTC+9 : 00 (世界標準時間) に設定しています。
その他、手動で日付・時間や表示方法、言語が設定できます。
設定が完了しましたら右下の次をクリックし、ネットワークテストに進みます。



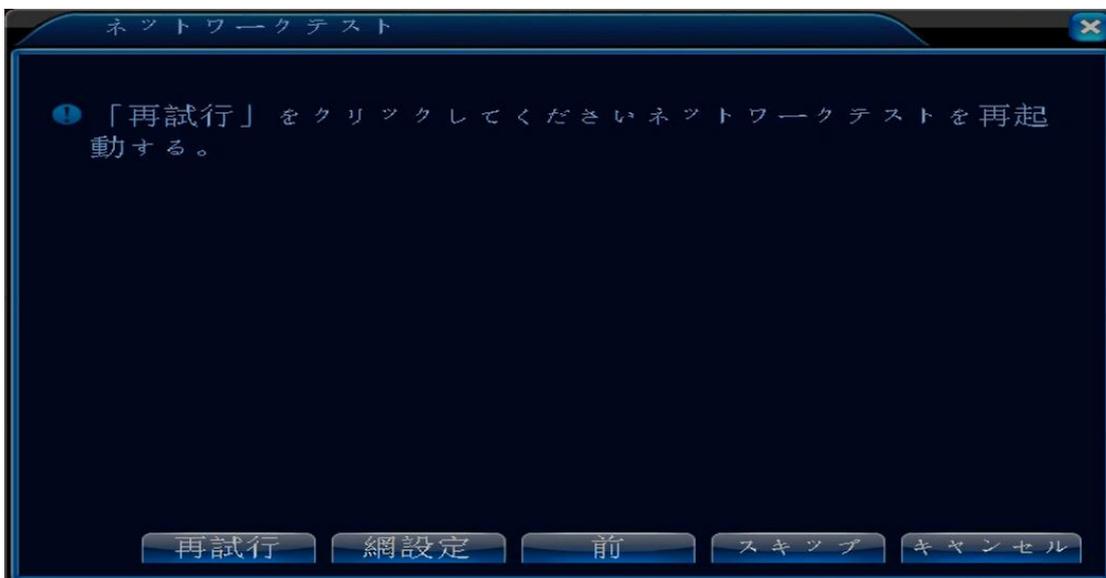
時間・言語設定は、メニューの中のシステムをクリックし、システム内の基本設定から設定することもできます。

こちらで設定する場合は、設定完了後に右下の OK をクリックしてください。



6-2. ネットワークテスト

ネットワークテストは DVR のインターネット接続テストです。
インターネットに接続していない場合は下部右から 2 つ目のスキップをクリックします。

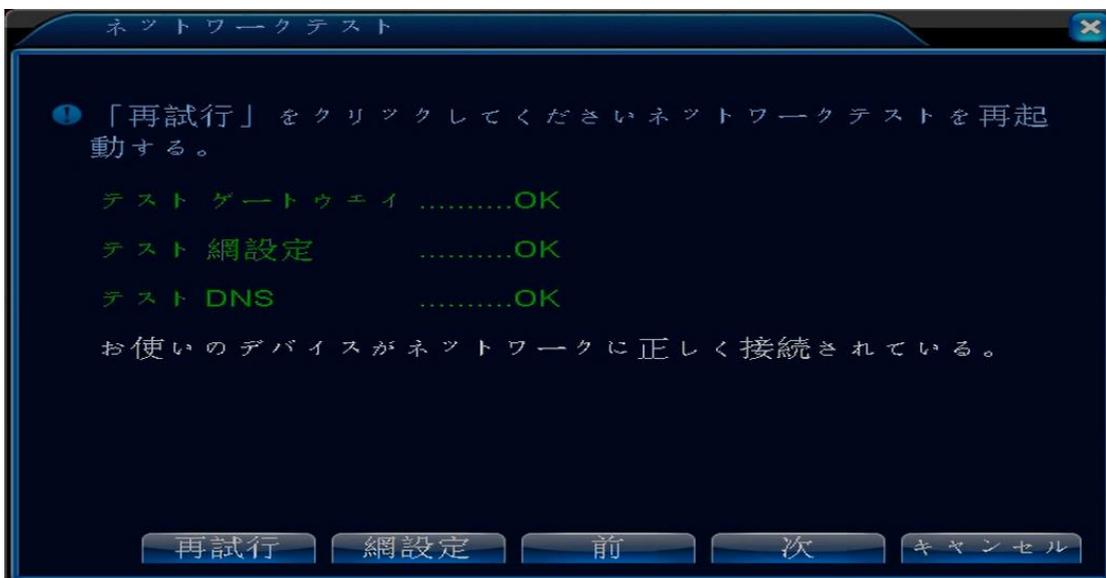


左下の再試行をクリックし、下記画像のように全て OK が表示されると正常にインターネットに接続されています。下部の次をクリックし次に進みます。

ERR が表示されると、接続がうまくいっていないのもう一度ネットワーク設定を見直してください。

下部左から 2 つ目の網設定をクリックするとネットワーク設定画面が表示されます。ネットワーク設定については別ページでの説明となります。

※ OK 表示：緑、ERR 表示：赤



6-3. QR コード表示

ネットワークテストの画面でスキップ、もしくは次をクリックすると APP (iPhone 監視アプリ)、シリアル No. (DVR のシリアルナンバー) の QR コードが表示されます。

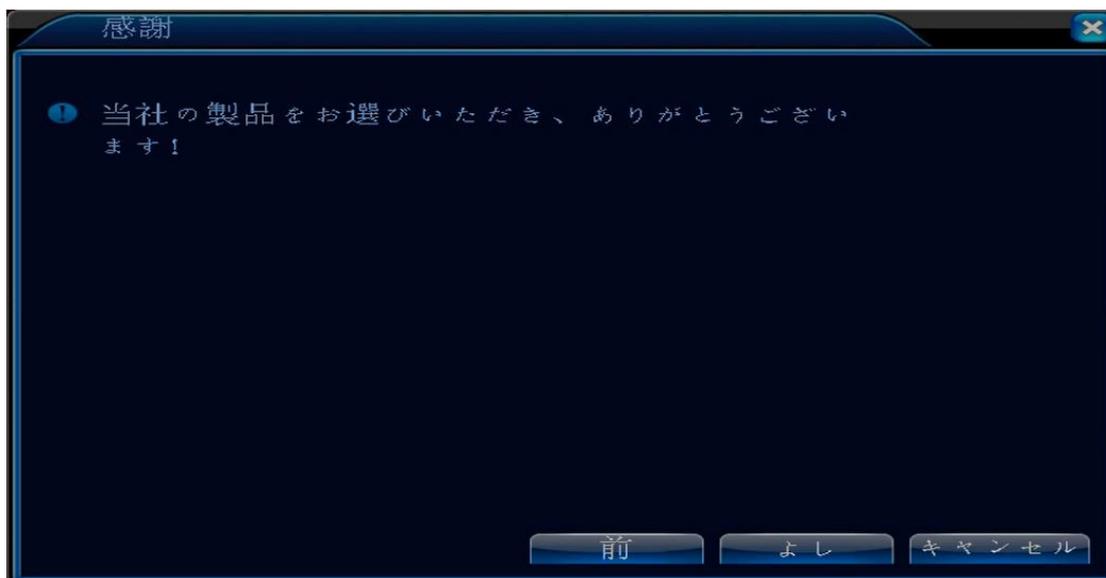
監視アプリ「XMEye」をインストールする際、APP の QR コードを読み取るとインストール画面に進みます。

シリアル No. は監視アプリの設定の際に使用します。

QR コードの確認をしたら、次をクリックします。



右下のよしをクリックしてブートウィザードを終了します。



7. PTZ コントロール



PTZ カメラやオートズーム機能搭載のカメラで使用できます。

同軸制御の場合、機種による相性があります。

△▷▽◁により上下左右に回転します。

ズームの+と-でズームを行います。

それぞれ長押しに対応しており、長押ししている間、その動作を継続します。



8. XVI 制御



UTC 機能を搭載したカメラの詳細変更を、OSD コントローラーなしで行うことができます。機種による相性があります。

右側に表示されているのがコントローラーになり、○をクリックするとメニューが表示されます。△▷▽◁でメニュー内の操作を行います。



○	メニュー表示・決定
△▽	メニュー内の上下移動
▷◁	モード切替

9. アラーム設定

モーション設定など各種アラーム設定を行うことができます。
メニューの中のアラームをクリックするとアラーム設定メニューが表示されます。



アラーム設定での録画は、録画機能のスケジュールにも設定が必要になります。



モーション設定	動きを検知したときに設定した動作を行います。
映像遮蔽	何らかの原因でカメラレンズが遮蔽されたときに設定した動作を行います。
信号ロス	カメラの映像信号が途絶えたときに設定した動作を行います。
HDD 異常表示	HDD など DVR に異常が発生したときに設定した動作を行います。

9-1. モーション設定・映像遮蔽・信号ロス

モーション設定・映像遮蔽・信号ロスの設定画面は設定項目が多い少ないの違いだけなので、設定項目の多いモーション設定の画面で各項目を説明します。

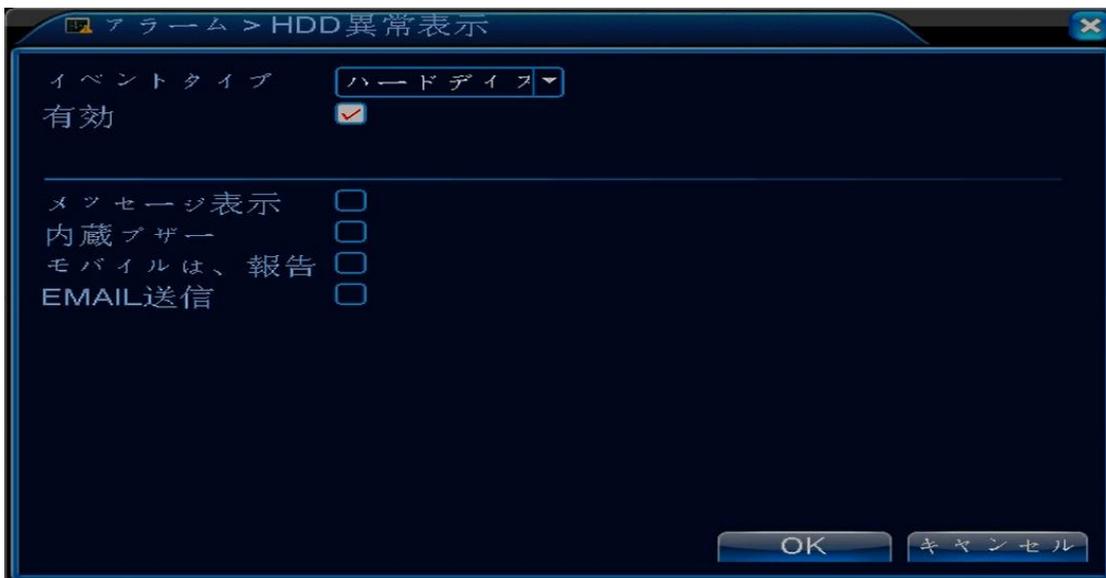


CAM	カメラの番号 (DVR のチャンネル) を選択
有効	チェックマークを入れることで各種設定の有効化
感度	アラーム信号を受け取る感度 (6 段階) 数字が高いほど高感度
エリア設定	モーション検知するエリアの指定
時間帯	アラーム信号を受け取る曜日・時間の設定
時間間隔	モーション検知をしてから次のモーション検知開始までの間隔
録画カメラ	録画するカメラ番号 (DVR のチャンネル)
画面ループ設定	画面をループするカメラ番号 (DVR のチャンネル)
PTZ 連動	アラーム信号と PTZ カメラの連動
録画時間	アラーム信号解除後の録画時間
メッセージ表示	アラーム信号を受け取ったときにメッセージを表記
EMAIL 送信	アラーム信号を受け取ったときにメールを送信
内臓ブザー	アラーム信号を受け取ったときに内臓ブザーを鳴らす
ログを書き込む	アラーム信号を受け取ったときにログを書き込む
FTP アップロード	アラーム信号を受け取ったときに映像をサーバーへ保存
モバイルは、報告	使用しません。

※アラーム設定による録画 (モーション・映像遮蔽・信号ロス) は、こちらのアラーム設定と録画機能のスケジュールを設定する必要があります。詳しくはアラーム録画 (モーション録画) のページをご覧ください。

9-2. HDD 異常表示

HDD やインターネット接続に関して異常が発生したときのお知らせ方法を設定します。
 イベントタイプを選択し、有効にチェックを入れます。
 お知らせ方法にチェックマークを入れ、右下の OK をクリックすると設定完了です。



イベントタイプ	
ハードディスク無し	HDD が内臓されていないとき
保存デバイスエラー	内臓されている HDD に異常が発生したとき
ハードディスク容量不足	HDD の容量が不足しているとき
ネット切断イベント	インターネット接続が途切れたとき
IP 重複	IP アドレスが重複しているとき

メッセージ表示	アラーム信号を受け取ったときにメッセージを表記
内蔵ブザー	アラーム信号を受け取ったときに内蔵ブザーを鳴らす
モバイルは、報告	使用しません。
EMAIL 送信	アラーム信号を受け取ったときにメールを送信

10. システム設定

メニューを開きシステムをクリックするとシステムメニューが表示されます。



システムメニューでは DVR の日付・時間の設定や解像度の設定、ネットワーク設定などを行うことができます。

ネットワーク設定については別の項での説明になります。



10-1. 基本設定

システムメニューの基本設定をクリックすると DVR の日付・時間や言語、上書き録画などの設定画面が表示されます。

各種設定を行った後、右下の OK クリックすると設定は保存されます。



時間帯	UTC（世界標準時間）の設定 日本は UTC+9 : 00
時刻設定	手動での日付・時間の設定
日付表示方式	日付表示の設定
夏時間	日付表示方式の隣にチェックマークを入れることでサマータイムの設定
区切り文字	区切りに使用する文字の設定
時刻書式	時刻表記の設定
言語選択	言語の設定
上書き録画	上書き録画の設定
DVR 番号	DVR 番号の設定
ビデオ規格	ビデオ規格の設定 日本の規格は NTSC
自動ログアウト	自動ログアウトの時間設定 0 はログイン状態を保持
デバイス名	デバイス名の設定

※初期設定では日本時間（西暦-月-日、24 時間表記）、日本語、上書き録画に設定しています。

※ビデオ規格は NTSC が日本の規格となっております。変更しないでください。

10-2. 録画画質の設定

システムメニューの録画画質をクリックすると録画画質の設定画面が開きます。
 ここでは録画解像度やフレーム数を変更することができます。
 録画画質の設定で録画データの容量が決まるので、用途に合わせた設定をしてください。



CAM	カメラ (DVR のチャンネル) の設定
圧縮方式	圧縮方式
解像度	解像度の設定 1080N、960H、D1 ※1
フレーム/秒 (FPS)	フレーム数の設定
ビットレート	ビットレートの設定 VBR (可変)、CBR (固定)
画質	6 段階で設定 数字が高いほど高画質
転送単位 (Kb/S)	転送単位の設定 (ビットレート設定が VBR の場合は変更不可)
1 フレーム間隔 (S)	キーフレームの間隔設定
映像/音声	音声の設定 (音声だけは不可)

※1、1080N : 1920×1080、960H : 960×480、D1 : 720×480
 ※右の列はストリーミングの設定になります。

10-3. 出力

システムメニューの出力をクリックすると出力設定の画面になります。
 DVR からモニターに映像を出力するときの設定になります。設定完了後、右下の OK をクリックすると設定が保存されます。



CAM 番号	カメラタイトルの変更
時刻表示	時刻表示の有無
CAM タイトル	カメラタイトル表示の有無
録画状態	録画状態表示の有無
状態	状態表示の有無
デフリッカー	雲の影や映像のちらつき除去の有無
透明度	メニュー背景の透明度設定
解像度	解像度の設定 ※1
CAM	カメラ番号 (DVR のチャンネル) の選択
マスキング	マスク機能の有無・設定
時刻表示	時刻表示の位置変更
CAM タイトル	CAM タイトル表示の位置変更

※1、1920×1080、1440×900、1280×1024、1280×720、1024×768 から選択できます。

10-4. PTZ 設定

システムメニューの PTZ 設定をクリックすると PTZ 設定の画面になります。

PTZ カメラなど RS485 を使った機器の設定ができます。

設定完了後、右下の OK クリックで保存されます。

	PTZ Device	RS485 Device
CAM	1	
制御モード	すべて	
プロトコル	PELCO D	NONE
カメラID	1	1
通信速度	9600	9600
データビット	8	8
ストップビット	1	1
パリティ	なし	なし

CAM	カメラ番号 (DVR のチャンネル) の選択
制御モード	制御モードの選択 (すべて、同軸ケーブル、RS485)
プロトコル	プロトコルの選択
カメラ ID	カメラ ID の入力
通信速度	通信速度の選択
データビット	データビットの選択
ストップビット	ストップビットの選択
パリティ	パリティの設定、選択 (奇数、偶数)

10-5. ループ表示

システムメニューのループ表示をクリックするとループ表示設定の画面になります。
 選択したカメラの映像を順に映し出します。
 設定完了後、右下の OK をクリックすると設定が保存されます。



有効	チェックマークを入れることでループ表示を有効にします。
時間間隔	映像切替の時間間隔を設定します。
1画面表示	映像を映すカメラ番号（DVRのチャンネル）を選択します。
4画面表示	4分割画面を表示する場合に選択します。

アラーム巡回

時間間隔	使用しません。
終了後、元に戻す	使用しません。

※ループ表示を有効にしての間は常にループ表示を行います。

11. ネットワーク設定

システムメニューの網設定をクリックするとネットワーク設定ができます。

ネットワーク設定を行うことで、スマートフォン・パソコンを使ってのモニタリングが可能となります。

ネットワーク設定にはインターネット環境が必須となっております。

設定前にインターネット環境、DVR へ LAN 接続ができているかを確認してください。

11-1. クラウド設定

クラウド接続でモニタリング（同時閲覧数：1人）を行うときの設定方法です。

IP アドレス（ローカル）、サブネットマスク、ゲートウェイ（デフォルトゲートウェイ）を入力し、右下の OK をクリックします。

IP アドレスは必ず使用していないアドレスを入力してください。DHCP にチェックマークを入れると自動で使用していない IP アドレスを使用します。

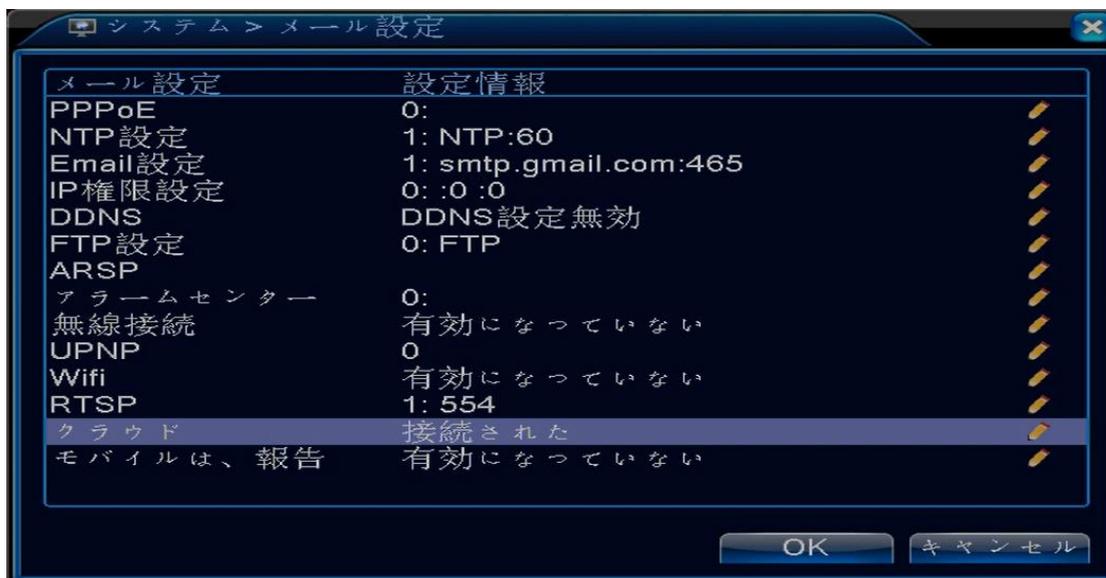
DNS1 以下は入力不要です。



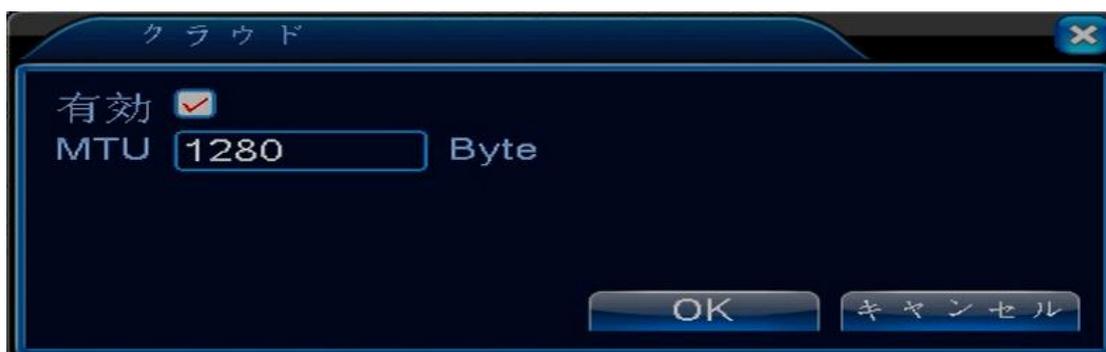
サブネットマスク、ゲートウェイ（デフォルトゲートウェイ）はコマンドプロンプトで調べることができます。

IP アドレスを手動で入力する場合、コマンドプロンプトで表示される IPv4 アドレスを参考にすることができます。□□□.□□□.□□□.○○○のように表示されるので、□の部分はそのままの数字を入力し、最後の○部分は 1~255 の間で違う数字を入力してください。□、○の部分は必ず 3 桁になるわけではなく、□□□.□□.□.○のように 2 桁や 1 桁になる場合もあります。○に入力する数字は 201~250 の間を推奨しています。

システムの中のメール設定をクリックし、クラウドの欄が接続された则表示されているか確認します。



クラウドが接続されたになっていない場合はクラウドをダブルクリック、または左のアイコンをクリックし、クラウドの有効にチェックマークを入れ OK をクリックします。メール設定画面に移動するのでそこでも OK をクリックします。30 秒ほど待ってから再びメール設定を開いてください。クラウドが接続されたとなっていたら成功です。なっていない場合は、インターネット環境を見直してください。



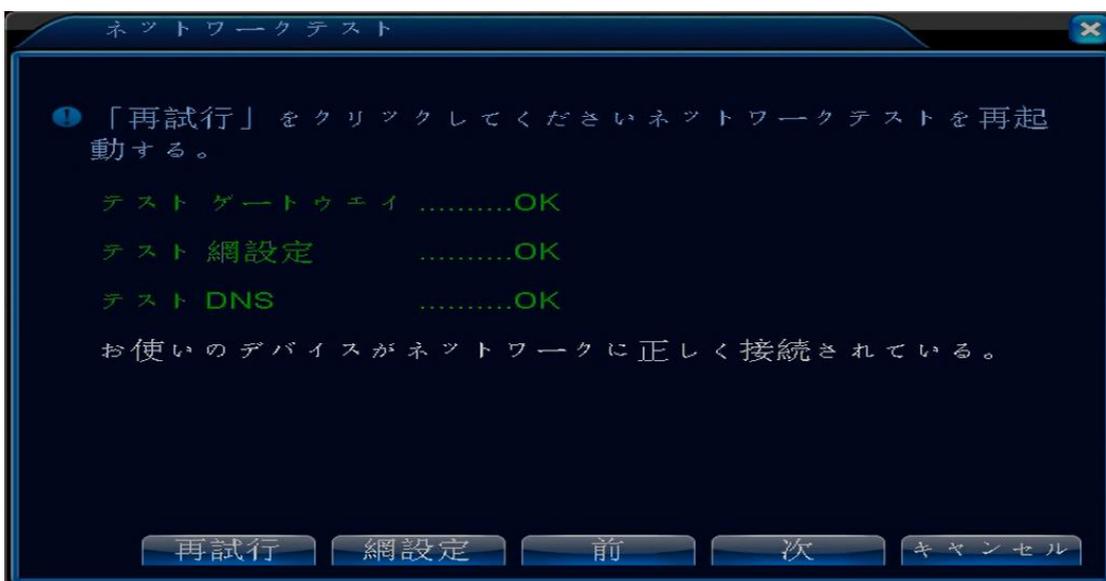
11-2. ネットワーク接続確認

ネットワーク設定（網設定）の入力が完了したら、ネットワークの接続確認を行います。確認方法はブートウィザードのネットワークテストで行います。

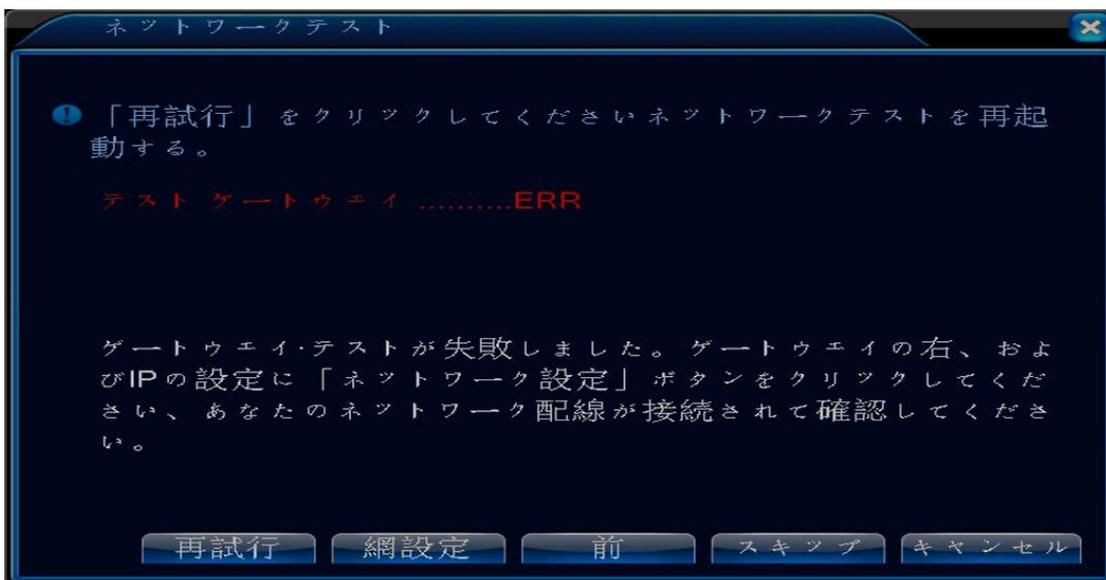
テスト ゲートウェイ、テスト 網設定、テスト DNS の項目が OK になると、ネットワークへ接続された状態となります。

ERR が出た場合はもう一度 DVR の設定やインターネット環境を確認してください。

【成功】インターネットを使つてのモニタリングができる状態です。



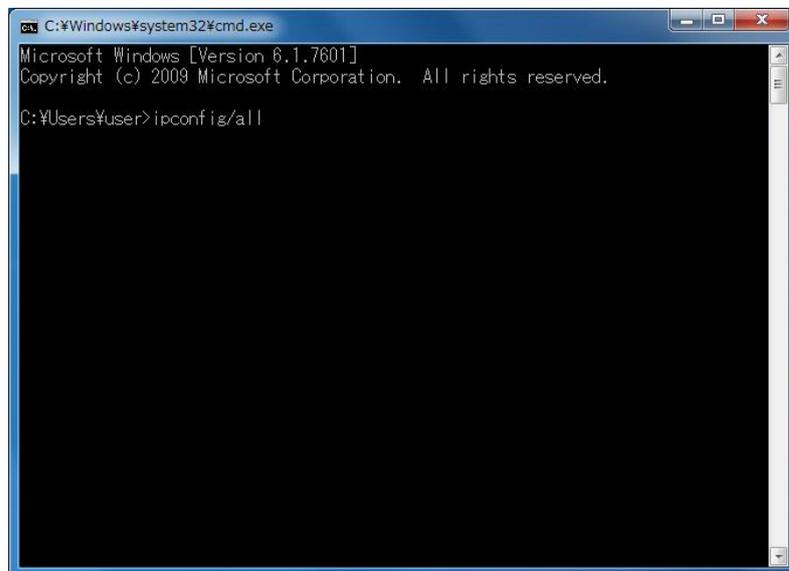
【失敗】もう一度、設定やインターネット環境を見直してください。



11-3. コマンドプロンプト

検索ボックスで cmd.exe と検索し、起動してください。

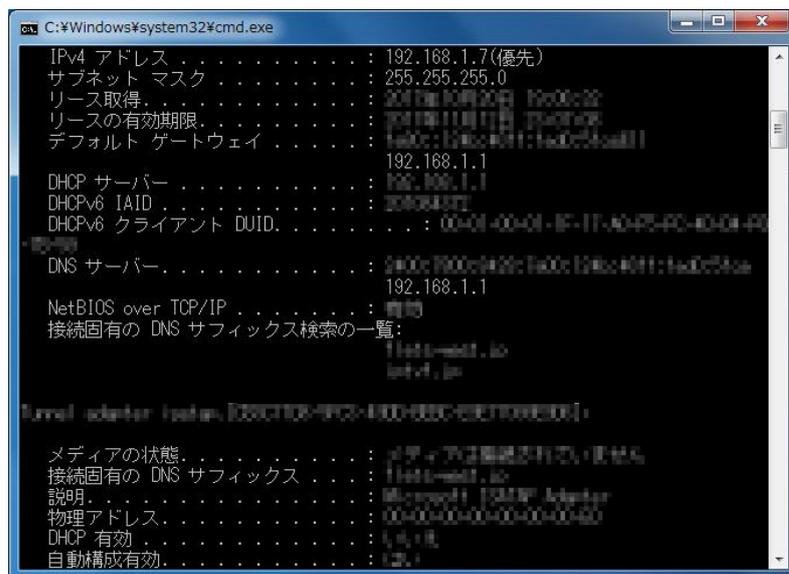
コマンドプロンプトが開きますので、ipconfig/all と入力し、Enter キーを押してください。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\user>ipconfig/all
```

IPv4 アドレスはコマンドプロンプトを実行しているパソコンのアドレスですので、DVR のネットワーク設定を行うときは最後の 4 つ目の数字を違う数字に変更してください。サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはそのままの数字を DVR にも入力してください。クラウド設定では必要ありませんが、DDNS 設定を行うときは DNS サーバーの数字を DNS1 に入力してください。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.1.7(優先)
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
リース取得 . . . . . : 2011年10月20日 16:00:00
リースの有効期限 . . . . . : 2011年11月11日 12:00:00
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : fe80::13%e4011:fe80::%11
                                         192.168.1.1
DHCP サーバー . . . . . : fe80::13%e4011:fe80::%11
DHCPv6 IAID . . . . . : 2040243371
DHCPv6 クライアント DUID. . . . . : 00-01-00-01-1F-17-8D-95-4C-8D-01-45
DNS サーバー . . . . . : 240c:190c:9426:fe80::13%e4011:fe80::%11
                                         192.168.1.1
NetBIOS over TCP/IP . . . . . : 有効
接続固有の DNS サフィックス検索の一覧:
                                         This-net.jp
                                         int4.jp

Physical adapter (adapter: [Ethernet-Adapter-100-0000-0000-0000])
メディアの状態 . . . . . : メディアが接続されていません
接続固有の DNS サフィックス . . . . . : This-net.jp
説明 . . . . . : Microsoft [Gigaset] Adapter
物理アドレス . . . . . : 00-00-00-00-00-00-00-00
DHCP 有効 . . . . . : 有効
自動構成有効 . . . . . : 有効
```

11-4. DDNS 設定

DDNS 設定はポート開放などの作業が必要となりますので、ある程度の知識が必要となります。DDNS 設定のメリットは安定したモニタリングです。クラウド設定による同時閲覧数が 1 人なのに対し、DDNS 設定では複数人が同時アクセスした場合でもモニタリングが可能となります。

網設定を開き、IP アドレスから HTTP ポートまでを全て入力し、右下の OK をクリックします。DNS2 には、8.8.8.8 もしくは 8.8.4.4 の入力を推奨しています。

DNS1 に 8.8.8.8、DNS2 に 8.8.4.4 と入力することもできます。

メディアポートの初期設定が 34567、HTTP ポートの初期設定が 80 となっております。すでに使用している場合は別の番号を割り当ててください。



IP アドレスから HTTP ポートまでの入力が完了し、OK をクリックしたらメディアポート、HTTP ポートに入力されている番号のポートを開放します。

ポートの開放は使用しているルーターにより設定方法が異なるので、使用しているルーターのメーカーにお問い合わせください。

※DVRに登録されているDDNSを使用する場合、サービスは予告なく終了する場合がございます。

11-5. MYQ-SEE

DVR に登録されている無料 DDNS サービス、MYQ-SEE を使った設定です。

同時閲覧数は最大で 5 人になります。

MYQ-SEE の登録は、必ず DVR と同じローカル内のパソコンを使用して行ってください。

<https://myq-see.com> にアクセスしドメインを作成します。

EMAIL ADDRESS (メールアドレス)、PASSWORD (希望のパスワード)、PASSWORD CONFIRM (パスワードもう 1 度入力)、FIRST NAME (下の名前)、LAST NAME (上の名前)、SECURITY QUESTION (秘密の質問、選択可能)、ANSWER (秘密の質問の答え)、CONFIRM YOU'RE HUMAN (式の答え) を入力し、Submit をクリックします。

Q-SEE
Life in Focus

Ligon
Registration

Welcome to myq-see.com
Create a user account or choose existing users below to begin.

DDNS account creation.

NEW USER REGISTRATION	
EMAIL ADDRESS	<input type="text"/>
PASSWORD	<input type="password"/>
PASSWORD CONFIRM	<input type="password"/>
FIRST NAME	<input type="text"/>
LAST NAME	<input type="text"/>
SECURITY QUESTION.	My first phone number. ▼
ANSWER	<input type="text"/>
CONFIRM YOU'RE HUMAN	 Solve the problem above.

Submit Reset

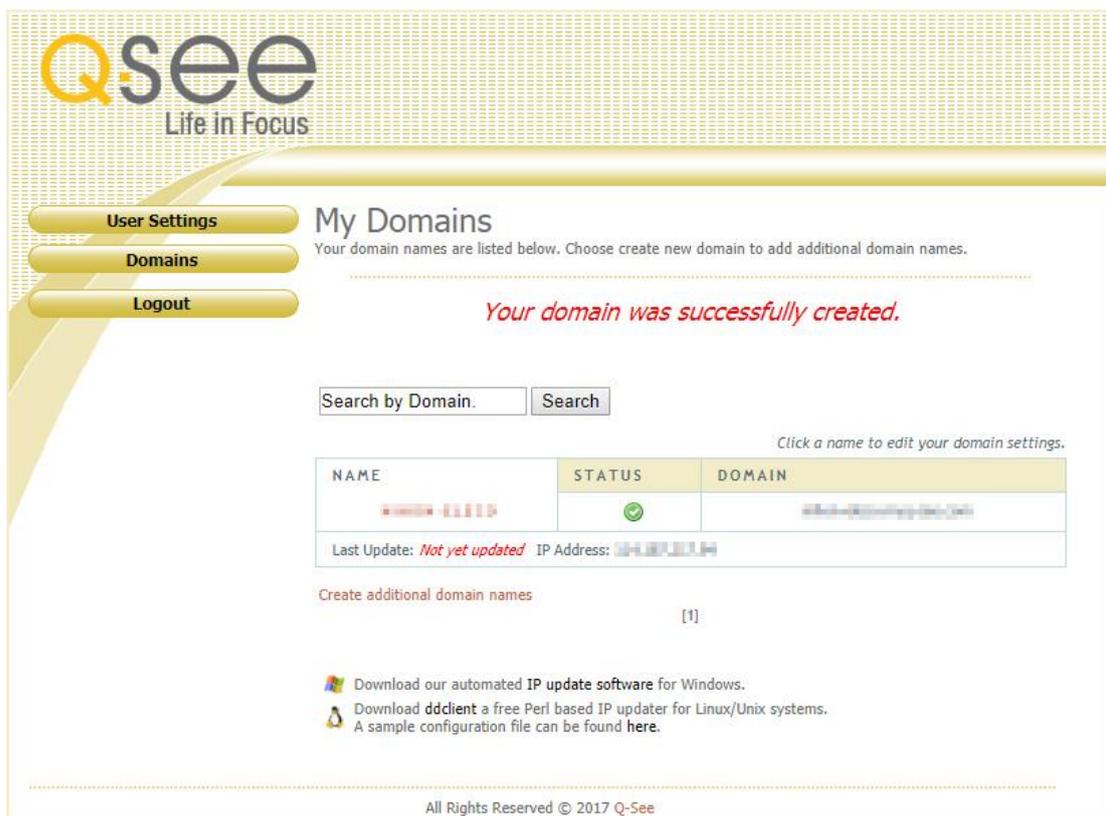
Already have an account? [Click here to logon.](#)

All Rights Reserved © 2017 Q-See

ドメイン名を作成します。空欄に希望の名前を入力し、私はロボットではありませんにチェックマークを入れ、Request Domain をクリックします。



登録が成功すると下記画面が表示され、DOMAIN 欄にドメイン名が表示されます。続いて、下部 windows アイコンの行にある IP update software をクリックし、IP アドレス自動更新ツールをインストールします。



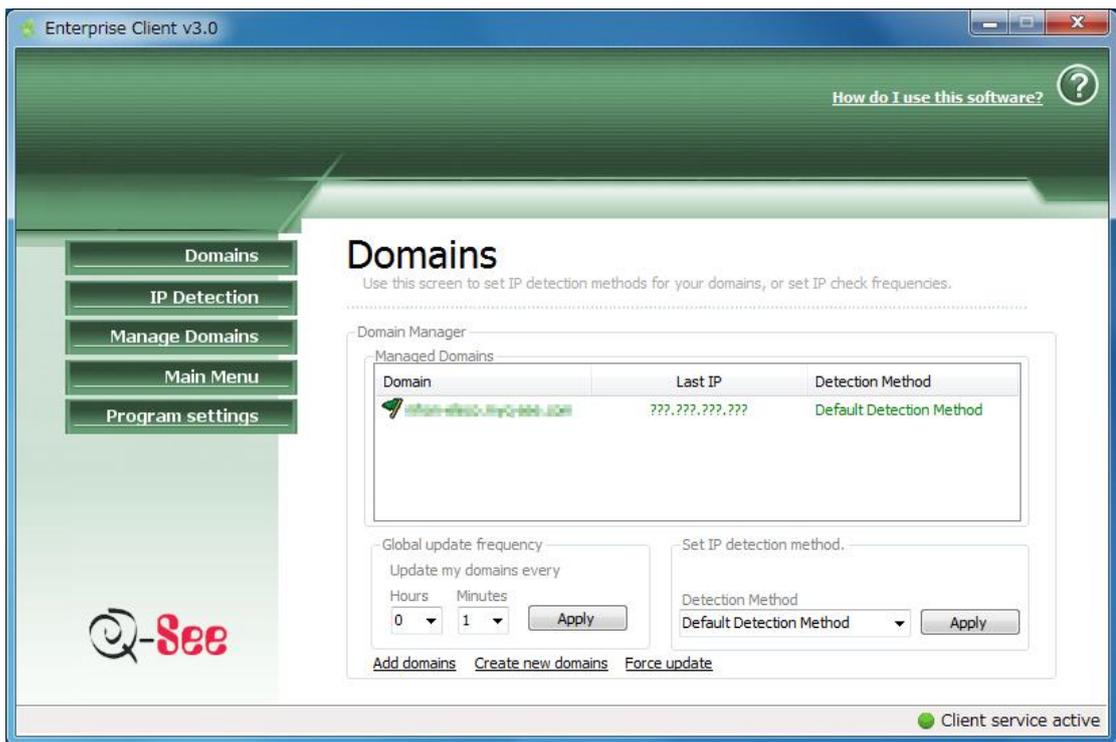
IP アドレス自動更新ツールを起動し、設定を行っていきます。

User Name、Password にはドメイン作成時に使用したメールアドレス、パスワードをそれぞれ入力します。



左側メニューから Domains をクリックし、下部に表示される Add domains をクリックします。Domain には作成したドメインを選択し、Add をクリックします。最後に下部の Force update をクリックし、完了です。

※IP アドレス自動更新ツールはバックグラウンドで動作します。



ドメインの作成ができれば DVR の設定を行います。
システムの中のメール設定をクリックします。



メール設定の中の DDNS をダブルクリック、または右端のアイコンをクリックします。



DDNS 種類に MYQ-SEE を選択し、有効にチェックマークを入れます。
本機ドメイン名に先ほど作成したドメインを入力します。
続いて、ユーザー名にドメインを作成したときに登録したメールアドレス、パスワードにはドメインを登録したときに設定したパスワードを入力し、OK をクリックします。



登録が完了したら下記画面に移動するので右下の OK をクリックして設定完了です。



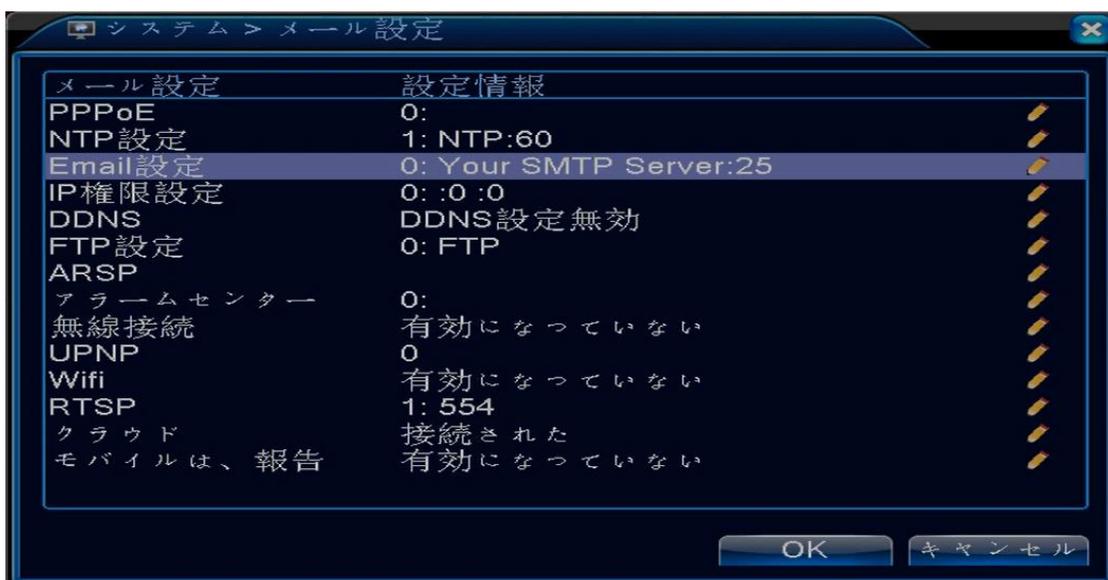
※DDNS サービスは予告なく終了することがございます。保証は行っておりません。
※DDNS 設定をしてのモニタリングは DVR と同じローカル内で行うことができません。
確認テストのときは、Wi-Fi 設定などに注意してください。

11-6. メール設定

アラームメニューの中の各設定でメールを受け取れる設定を行うことができます。
 アラームメニュー内にはモーション設定、映像遮蔽、信号ロス、HDD 異常表示があり、
 全てのアラーム信号でメールを受け取ることができます。
 各設定の中の EMAIL 送信にチェックマークを入れてください。
 下記画面はモーション設定の画面です。



メール設定の中の Email 設定をダブルクリック、または右端のアイコンをクリックします。



有効にチェックを入れ各項目を入力します。

下記画面では Gmail アカウントで設定しています。

SMTP サーバには使用するメールの SMTP サーバーを入力します (Gmail は smtp.gmail.com)。

ポートには 465 を入力します (Gmail 以外で 465 が使えない場合は 587 を入力)。

必要に応じて SSL を要求するにチェックマークを入れます (Gmail は必須)。

ユーザー名、パスワードにはメールアカウントのユーザー名、パスワードを入力します。

送信者に送信側のメールアドレス、受信者に受け取り側のメールアドレスを入力します。

受信者のメールアドレスはカンマ (,) で区切ることによって複数入力できます。

タイトルは分かるものに変更してください。

全て入力完了後にメールテストをクリックし、テストは成功ですと表示されたら、

OK をクリックします。

メール設定画面に移動するのでそこでも OK をクリックし、メール設定を完了します。



有効

SMTPサーバ smtp.gmail.com

ポート 465

このサーバはSSLを要求します。

ユーザー名 nihon.elec@nihon.elec

パスワード ●●●●●●●●●●

送信者 nihon.elec@nihon.elec@gm

受信者 kinoshita@japanelec.com

タイトル Alarm Message

テストは成功です

メールテスト OK キャンセル

11-7. FTP 設定

モーションなどアラーム設定による録画映像を FTP を使ってサーバーに保存します。
 有効にチェックマークを入れ、サーバーIPにサーバーのグローバル IP アドレスを入力します。
 ポートはデフォルトで 21 が入っているのでそのまま使用し、ユーザー名とパスワードには
 それぞれサーバーのユーザー名 (ID) とパスワードを入力します。
 最大ファイル長さに 128、リモート目録 (フォルダ名) を入力したらテストをクリックします。
 テストは成功ですと表示されたら OK をクリックしていき設定が完了します。



アラーム設定で FTP アップロードにチェックマークを入れ、OK をクリックして設定完了です。
 下記画面はモーション設定の画面です。



11-8. NTP 設定

NTP 設定を行うことにより DVR の時刻を正しく設定します。

NTP 設定画面で有効にチェックマークを入れ、カスタムか自動を選択します。

カスタムを選択した場合はサーバーIP・ポートに使用する NTP サーバーのアドレス・ポートを入力します。

周期更新はカスタム・自動共に入力することができます。

入力完了後、OK をクリックしていくと設定は完了です。

【カスタム】



The screenshot shows the 'NTP設定' (NTP Settings) dialog box. At the top, the title is 'NTP設定' with a close button (X) on the right. Below the title, there is a section for '有効' (Enabled) with a checked checkbox. Underneath, there are two radio buttons: 'カスタム' (Custom) which is selected, and '自動' (Automatic). Below the radio buttons, there are three input fields: 'サーバーIP' (Server IP) with the value 'NTP', 'ポート' (Port) with the value '123', and '周期更新' (Update Cycle) with the value '60' followed by the unit '分' (minutes). At the bottom right, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

【自動】



The screenshot shows the 'NTP設定' (NTP Settings) dialog box. At the top, the title is 'NTP設定' with a close button (X) on the right. Below the title, there is a section for '有効' (Enabled) with a checked checkbox. Underneath, there are two radio buttons: 'カスタム' (Custom) and '自動' (Automatic) which is selected. Below the radio buttons, there is one input field: '周期更新' (Update Cycle) with the value '60' followed by the unit '分' (minutes). At the bottom right, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

12. 管理ツール

アカウントやHDDなどDVRの管理設定を行います。
 メインメニューの中の管理ツールをクリックします。



ハードディスク	フォーマットなどHDDの管理を行います。
アカウント	アカウントの追加やパスワードの変更を行います。
オンライン	ネットワークを使ってモニタリング中のユーザーを表示します。
表示調整	モニターでの表示調整を行います。
自動保全	再起動の設定を行います。
初期化	DVRの初期化を行います。
アップグレード	DVRのアップグレードを行います。
外部機器	マイクやPTZカメラなど外部機器の接続管理。
インポート/輸出	使用しません。

13. 情報

ログ情報やバージョンなど DVR の情報を見ることができます。
 メインメニューの中の情報をクリックします。



ハードディスク情報	HDD の容量を確認できます。
データ転送速度	データの転送速度を確認できます。
ログ情報	ログ情報を確認できます。
バージョン	DVR のバージョン、シリアルナンバーなどを確認できます。

バージョンに表示されるシリアル No. はネットワークを使ったモニタリングに使用します。



14. ログアウト

メインメニューのログアウトをクリックするとログアウト画面が開きます。



ログアウト	ログアウトします。
電源 OFF	電源を切ります。
再起動	再起動をかけます。

※電源を切っている間は録画されません。

保証書

正常な使用状態において保証期間内に不良・故障が発生した場合、無償にて機器の修理、あるいは交換を行います。この場合の不良・故障は、日本エレコ株式会社が検査をした上での判断となります。必ず本保証書を添えて販売店にご持参、あるいはお送りください。保証期間は2年（HDDは1年）となっております。本保証書の再発行は行っておりませんので、大切に保管してください。

本製品はDDNSサービスに関しての保証は行っておりません。データの保証は行っておりません。保証対象は本体であり、アダプターやマウスなど付属品は保証対象外となります。本製品の保証は、販売店がご購入者様に対して行う保証です。

以下、保証期間内であっても有償となります。

1. 使用上に誤りがあったと販売店が判断した場合。
2. 分解、改造を行った場合。
3. ご購入後の輸送や落下等による故障、損傷。
4. 火災、水害、落雷などの自然災害、有毒ガス、異常電圧、指定外の電源使用などによる故障、損傷。
5. 本保証書の提示がない場合。
6. 保証期間が過ぎている場合（本体：2年、HDD：1年）
7. 販売店・お買い上げ年月日の記入がない場合。

故障内容		
お買い上げ年月日		
保証期間		お買い上げ日より 2年（HDDは1年）
お客様	名前	
	住所	
	電話番号	
販売店		(印)

日本エレコ株式会社
 大阪府大阪市浪速区日本橋
 5-12-4 GENESES ビル 1F
 TEL 06-6536-8846
 FAX 06-6536-8853